

一概要一

泉州広域母子医療センターにおける小児科の役割は、新生児医療センターにおけるNICU(neonatal intensive care unit)・GCU(growing care unit)の管理運営、産科医療センターにおける、ハイリスク分娩の立会い、正常新生児の診療と母児関係の支援です。

大阪府内におけるハイリスク妊娠・分娩および新生児の診療に対応すべく、当センター産婦人科は産婦人科診療相互援助システム(OGCS)、小児科は新生児診療相互援助システム(NMCS)に参加し、南泉州地区周産期医療の活動拠点となっています。OGCSからは緊急母体搬送の受け入れ、NMCSからは疾病新生児や早期産児の搬送を受け入れています。2020年度は、NICUへの早産児受け入れ基準は、在胎(25~)26週以上、出生体重500g以上としていますが、昨年(2019年)度には、マンパワーの減少に応じて、受け入れ週数を引き上げざるを得ない状況も経験しており、当センターのNICU運営に関して医師の確保は非常に重要で、課題であり続けています。

周産期医療に必須の眼科診療は、当センター眼科常勤医師が2016年3月末に退職となり、以降は、和歌山県立医科大学医学部眼科学講座に、週1回、NICUに往診、必要時にはレーザー治療、抗VEGF抗体眼内投与(2019年11月保険収載されたルセントイス)を施行いただいています。眼科常勤医の確保は、相変わらず当センターの重要課題の一つです。外来でのフォローは、週1回NICU退院児の診療を、外来眼科医師にて継続していただいています。

一研究業績数一

	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度 令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	計
英文原著、 総説、著書	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	4
和文原著、 総説、著書	2	0	0	1	0	1	1	1	0	1	7
国際学会報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国内学会報告	0	0	0	0	2	4	1	4	6	0	17
研究会・講演会	3	3	4	3	1	0	2	3	0	2	21
学術講演・講義	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
院内研究活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
座長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	3	5	4	3	6	5	8	6	4	49

## 研究業績：共同運営部門 <周産期センター>新生児医療センター

### 平成23年度

(1) 学会研究会報告 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	学 会・研 究 会 名	年 月 日
1	「ノンテクニカルスキルに着目した改善活動」 ～哺乳関連のインシデント報告を分析して～	清田智子	第6回医療の質・安全学会学術 集会	2011.11.19
2	NICUにおけるMRSAアウトブレイク予防に至 った取り組み	清水香織	第27回日本環境感染学会	2012.2.4
3	血糖コントロールに難渋した高インスリン血 性低血糖症の新生児例	阪上美寿々 岸本加奈子 秋田大輔 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第14回泉州小児科症例勉強会 岸和田市	2012.2.9

(2) 論文 (2011.4~2012.3)

番号整理	題 名	著 者	著 書・誌 名	巻 (号)	ペー ジ	年
1	低カルシウム血症・低マグネシウム 血症	住田 裕	周産期医学 2011	41 巻 増刊号	748	2011
2	血中リン異常症	住田 裕	周産期医学 2011	41 巻 増刊号	750	2011

### 平成24年度

(1) 学会研究会発表

番号整理	演 題	発 表 者	学 会・研 究 会 名	年 月 日
1	知っておきたい新生児の原始反射一より育児 が楽しめるように	住田 裕	第11回研修医のための小児救 急・新生児勉強会 大阪市	2012.5.12
2	高インスリン血性低血糖症にてジアゾキサイド 内服治療中、生後 11 ヶ月に肝芽腫を発症し た1例	竹中朋代 山本昌周 豊 奈々絵 阪上美寿々 住田 裕	第288回 NMCS 例会 大阪市	2012.10.26
3	早産で出生した児の発育・発達	住田 裕	平成24年度母子研修 泉佐野市	2012.10.30 2013.2.26 2013.3.11

### 平成25年度

(1) 原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著 書・誌 名	巻 (号)	ペー ジ	年
1	呼吸器系の適応生理 自発呼吸のスイッチが 入るには?	和田芳郎	Neonatal Care	26(6)	568	2013

(2) 学会研究会発表

番号整理	演 題	発 表 者	学 会・研 究 会 名	年 月 日
1	晩期循環不全発症前のバイタルサインについ での検討	和田芳郎 竹村 亮 山本真也 竹中朋代 今西洋介 山本昌周 住田 裕	第294回NMCS例会 (大阪市)	2013.10.18
2	晩期循環不全発症前のバイタルサインについ での検討(第1報)	和田芳郎 竹中朋代 今西洋介 山本昌周 住田 裕	第58回日本未熟児新生児学会 (金沢市)	2013.12.2
3	晩期循環不全発症前のバイタルサインについ での検討(第2報) —脳室周囲白質軟化症発症例と非発症例で の検討—	和田芳郎 竹中朋代 今西洋介 山本昌周 住田 裕	第58回日本未熟児新生児学会 (金沢市)	2013.12.2
4	肝胆道系・膵酵素上昇を認めた幼児の1例	山本真也 竹村 亮 竹中朋代 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第18回泉州小児科症例勉強会 (岸和田市)	2014.2.20



## 平成26年度

### (1) 原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	大阪泉州・泉南地域での産婦人科集約化の取り組みー小児科の取り組みー	住田 裕	Fetal & Neonatal Medicine	6(1)	48	2014

### (2) 学会研究会報告

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	Kasabach-Merritt現象を合併した後腹膜血管腫の1例	竹村 亮 山本真也 竹中朋代 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第19回 泉州小児科症例勉強会 岸和田市	2014.7.10
2	嘔吐・腹部膨満を認め、診断に難渋した先天性小腸狭窄症の1例	山本真也 竹村 亮 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第59回日本未熟児新生児学会・ 学術集会(松山市)	2014.11.11
3	肺切除術に至った原発性肺膿瘍の1例	竹村 亮 山本真也 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第20回 泉州小児科症例勉強会 岸和田市	2015.2.19



## 平成27年度

### (1) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	肺切除術に至った原発性肺膿瘍の1例	竹村 亮 山本真也 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第118回日本小児科学会	ポスター	2015.4.17
2	環境湿度と晩期循環不全の検討	和田芳郎 今西洋介 左 信哲 寺村崇哉 山本昌周 住田 裕	第60回日本新生児成育医療学会	口演	2015.10.24

### (2) 研究会・講演会

番号整理	演題	発表者	研究会名	年月日
1	哺乳不良・黄疸主訴に来院したVAHS・心筋炎の1例	左 信哲 磯浦喜晴 木村幸嗣 寺村崇哉 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第21回泉州小児科症例勉強会	2016.2.18



## 平成28年度

### (1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Trans fatty acid accumulation in the human placenta.	Wada Y, Yoshida-Yamamoto S, Wada Y, Nakayama M, Mitsuda N, Kitajima H	Journal of Mass Spectrometry	52(3)	139-143	2017

### (2) 和文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	超低出生体重児のモデルケースで学ぶNICUの検査と管理 安定期管理 循環管理と検査(晩期循環不全)	和田芳郎	Neonatal Care	29(6)	523	2016

### (3) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	1)大阪大学大学院医学系研究科 チアノーゼ性先天性心疾患の経過中に 腫瘍を合併した3症例	三原聖子 小垣滋豊1) 高橋邦彦1) 成田 淳1) 石田秀和1) 鳥越史子1) 髭野亮太1) 廣瀬将樹1) 那波伸敏1) 大藺恵一1)	第52回日本小児循環器学会 (東京都)	ポスター	2016.7.6
2	肥厚性幽門狭窄症を発症した在胎34 週、1,524g出生の1男児症例	寺村崇哉 今西洋介 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第21回大阪小児科医会 救急・ 新生児研修会(大阪市)	口演	2016.10.1

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
3		歩行障害と嘔吐を訴え受診した脳腫瘍の一例	三原聖子 立石美穂 磯浦喜晴 木村幸嗣 山本真也 山本昌周 和田芳郎 住田裕	第22回泉州小児科症例勉強会 (泉大津市)	口演	2017.2.16
4		小児科診療とお薬の実際	和田芳郎	泉佐野・泉南薬剤師会 第197 回合同勉強会(泉佐野市)	口演	2017.3.9

## 平成29年度

### (1) 英文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		Neonatal morbidity due to maternal use of two antidepressant drugs	Sinchul Jwa, Yoshiro Wada, Masahiro Yamamoto and Yutaka Sumida	Pediatr. Int.	60(1)	87-88	2018.1

### (2) 和文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		小児頸椎椎間板石灰化症の1例	木村 幸嗣, 和田 芳郎, 寺村 崇哉, 山本 昌周, 住田 裕	臨床小児医学	65巻 1-6号	39-41	2017.12

### (3) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		泉州北部小児初期救急広域センターの実績報告	住田 裕 井碩孝博(市立貝塚病院 副院長)	第13回泉州小児救急講演会 泉大津市	口演	2017.9.16
2		インフルエンザ感染症を契機に喘息重積発作を呈した一例	上山敦子 寺村崇哉 磯浦喜晴 山本真也 三原聖子 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第13回泉州小児救急講演会 泉大津市	口演	2017.9.16
3		肺高血圧を合併した重症慢性肺疾患Ⅲ型に対してsildenafilを使用した2症例	寺村崇哉 上山敦子 木村幸嗣 山本真也 三原聖子 山本昌周 和田芳郎 住田 裕	第318回NMCS例会	口演	2017.11.10

## 平成30年度

### (1) 和文原著、総説、著書

番号	整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		硫酸アトロピン療法が効果を示さなかった、肥厚性心門狭窄症の早産児例	寺村 崇哉, 今西 洋介, 山本 昌周, 和田 芳郎, 住田 裕	日本新生児成 育医学会雑誌	30巻 2号	295-299	2018.6

### (2) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		児童虐待～早期発見への取り組み～	上山敦子 りんくう総合医療センター Family Support Team	第10回日本子ども虐待医 学会学術集会	口演	2018.8.4
2		輸血後に低血圧を認めた超低出生体重児の1例	上山敦子, 山野由貴, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第63回日本新生児成育 医学会	口演	2018.11.23
3		NICU湿度と晩期循環不全発症の関連性の検討	和田芳郎, 山野由貴, 上山敦子, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 住田裕	第63回日本新生児成育 医学会	口演	2018.11.23
4		重症慢性肺疾患Ⅲ型に対してシルデナフィルを使用した2症例	寺村崇哉, 山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第63回日本新生児成育 医学会	口演	2018.11.24

### (3) 研究会・講演会

番号	整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1		重症慢性肺疾患Ⅲ型に対してシルデナフィルを使用した2症例	寺村崇哉, 山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第16回日本周産期循環管理研究会	2018.5.20
2		口腔底および顎下腺腫脹を主訴に来院した唾石症の4歳男児例	山野由貴, 上山敦子, 寺村崇哉, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第14回泉州小児救急講演会	2018.9.22

## 平成31年度・令和元年度

### (1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	口腔底および顎下腺腫脹を主訴に来院した唾石症の4歳男児例	山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕, 他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.19
2	新生児期にビタミンD欠乏症による不随意運動を呈した一例	上山敦子, 山野由貴, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕, 他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.19
3	NICU湿度と晩期循環不全発症の関連性の検討	和田芳郎, 山野由貴, 上山敦子, 木村幸嗣, 三原聖子, 山本昌周, 住田裕, 他	第122回日本小児科学会	ポスター	2019.4.20
4	新生児遷延性肺高血圧症を呈した新生児甲状腺機能亢進症の1例	山野由貴, 上山敦子, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27
5	出生時にDIC・敗血症様症状を呈した先天性サイトメガロウイルス感染症の早産児例	上山敦子, 山野由貴, 山本昌周, 和田芳郎, 住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27
6	NICUの低湿度は晩期循環不全のリスクとなる	和田芳郎, 上山敦子, 山野由貴, 山本昌周, 住田裕	第64回日本新生児成育医学会	ポスター	2019.11.27

## 令和2年度

### (1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Neonatal umbilical arteriovenous fistula in a previously intact umbilicus	Atsuko Ueyama, Yoshiro Wada, Masahiro Yamamoto, Seiko Mihara and Yasuhiko Iiboshi	Pediatr. Int.	62(8)	989-990	2020.8

### (2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新生児遷延性肺高血圧症を呈した新生児甲状腺機能亢進症の1例	山野由貴, 和田芳郎, 山本昌周, 住田裕, 他	日本新生児成育医学会雑誌	33(1):97-102,2020

### (3) 研究会・講演会

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	新型コロナウイルス感染母体から出生した児を経験して	和田芳郎	第377回大阪新生児相互援助システム(NMCS)例会(Web開催)	2021.1.15
2	新型コロナウイルス感染母体から出生した児を経験して	和田芳郎	Japan Experts' Meeting in近畿(現地からWeb配信)	2021.1.16